

競技会・講習会 実施要項（事業内容）

第17回倉敷市民スポーツフェスティバル

バスケットボール部 競技会 実施要項

- | | | |
|---|-------------------|--|
| 1 | 主 管 | 倉敷市スポーツ振興協会バスケットボール部 |
| 2 | 日 時 | 令和4年10月22日・23日 |
| 3 | 会 場 | 真備体育館 |
| 4 | 開 催 内 容 | 10月22日（土） フレッシュ大会
10月23日（日） フレッシュ大会 |
| 5 | 参 加 対 象 | フレッシュ大会 4年生以下の小学生で編成されたチーム |
| 6 | 参 加 料 | フレッシュ大会 1,000円(大会当日集金) |
| 7 | 申 込 方 法 | 申し込み期限 令和4年8月31日
申し込み先 倉敷市ミニバスケットボール連盟事務局
kmbbl_soumu@yahoo.co.jp |
| 8 | フレッシュ大会競技規則及び競技方法 | <ul style="list-style-type: none">○トラベリングは5歩程度とする。(かなりおおざっぱな判定でよい。)○明らかなダブルドリブル以外は取り上げない。○チームファウル、個人ファウルはカウントしない。○試合時間は流しの7分、3クォーター制(7分－1分－7分－3分－7分)とする。タイマーは止めない。ただし、シュート体勢へのファウルはフリースロー(2スロー)とする。フリースローの後は、相手ボールのスローインでプレーをスタートする。○戦術的なタイムアウトはなし。選手の交代は、最終クォーター1回のみを認める。○組み合わせは主催者にて決定(順位を決めない) |

【お問い合わせ先】

倉敷市スポーツ振興協会バスケットボール部

倉敷市ミニバスケットボール連盟 事務局

アドレス:kmbbl_soumu@yahoo.co.jp

倉敷市ミニバスケットボール連盟大会・練習会開催ガイドライン

作成者・責任者 平松泰光 連絡先 090-8246-2881

1) 事前の対応

- (1) 大会関係者・参加チームから感染者、濃厚接触者が出た場合は全大会・練習会を中止する。
- (2) 以下の事項に該当する場合は参加の見合わせを行う（当日チェックリストにて確認）
 - ・体調が良くない場合（発熱・咳・咽頭痛等）
 - ・同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる。
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察機関を必要とされている国、地域等への渡航または当該者との濃厚接触がある場合
- (3) 事業等参加者全員のマスク着用
- (4) 移動手段
 - ・公共交通機関の利用は避け、自家用車等の利用を勧める。

2) 会場における感染対策

- ・体育館入り口にアルコール消毒液を設置する。
- ・手指消毒液など、試合や練習では広く使用が出来るように準備し、参加者/選手、コーチ、審判は頻繁に手洗いを実施する。
- ・マスクの着用やソーシャル・ディスタンス確保の徹底、基本的な衛生エチケットを遵守する。
（運動中以外はマスクを使用する）
- ・試合、練習等で使用した用具器具、その他の備品も頻繁に消毒を行う。
- ・試合前後または試合中に、握手、ハイタッチ等の接触は避ける。
- ・練習会では、体育館内は参加選手、練習会スタッフのみで行う。（無観客で実施する）
- ・大会では保護者のみ入場させ、一般者の入場は禁止する。
- ・密接を避け、大声での応援は禁止し、観戦するように指導する。

(1) 諸室等

- ・各部屋にアルコール消毒液を設置する。
- ・全てのドア及び窓を開け、3つの密が発生する環境を阻止し、ドアノブを介した接触感染を防ぐ。
- ・喫煙所は設けない。

(2) 更衣室

- ・審判員のみ利用を制限し密になることを避ける。
- ・マスクを着用し、会話を最小限に留め滞在時間を短くする。

(3) 待機場所

- ・屋外や会場ギャラリーではマスク着用し、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにすること。

(4) 手洗い場所・トイレ

- ・手洗い場には泡石鹸等を用意する。

(5) その他

- ・各諸室の窓とドアの開放、参加者全員にマスクの着用を義務化することにより、熱中症を発症するリスクが高まります。こまめな水分補給を心がけましょう。各人のペットボトルや使い捨ての紙コップを利用し、飲みまわしは行わないようにする。